

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ( 01 ) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	輸配送を委託している物流事業者から輸配送実績、Co2排出量の報告を年次で受け本社物流部門にて一元管理し、サステナビリティ統括部門と事業計画進捗の確認、課題の抽出を行っている。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ( 02 ) 貨物輸送事業者及び目社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	輸配送を委託している物流事業者から輸配送実績、Co2排出量の報告を年次で受け本社にて一元管理している。中期経営計画にて23年度全社Co2削減比率22%(15年比)を設定し各事業にて課題を抽出し取り組んでいる。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- ( 02 ) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	物流子会社における環境対策に関する取組を年度業務計画および月次定例会等で確認を行っている。クールハイブリット車等新型車両導入、倉庫内LED化、モーダルシフトへの転換等明治グループのSDGsへの取組に連動した環境負荷低減に努めている。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ( )	自事業所以外の営業倉庫の使用頻度を削減し横持輸送の低減に努めている。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- ( 01 ) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	各製品におけるパレット積付効率を最大化し積載率向上を継続して行っている。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- ( 02 ) 混載便の利用や共同輸配送の取組	単独配送では積載率が低下する少量配送地域では同業他社との共同配送を実施している。			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化 ..... (03) 輸送量及び積載率を考慮した適止単裡での発注</p>	<p>過去実績、受注データに基づき積載率を最大化する配送コース組みを配車システムで行い適切な車両を調達している。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ..... (01) 発注時間及び配送時間のルール化</p>	<p>受注締め時間、出荷データ伝送締め時間を設定し、車両待機時間が発生しないようコントロールしている。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ..... (02) 追路混雑時の輸配送の見直し</p>	<p>道路混雑情報を常時チェック、収集し臨機応変に最適な輸送ルートを選定している。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ..... (03) 輸送車両の待ち時間の削減</p>	<p>受付予約システムの活用による入場車両の分散化を実施している。納品先で待機時間が発生した際は営業を通じ改善申し入れを実施している。</p>	○	○	○
<p>06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ..... ( )</p>	<p>シートパレットの活用による積載率向上、輸送頻度削減を実施している。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ..... (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請</p>	<p>物流子会社によるクールハイブリッド車両の導入、効果検証の推進。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ..... (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請</p>	<p>自社拠点構内はアイドリングストップを義務付けている。</p>	○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

07 ..... (03)	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施	当社と物流子会社にて毎月定例会議を開催し緊密に情報交換し、課題抽出、対策の検討を行っている。	○	○	○
07 ..... (04)	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	自社拠点構内はアイドリングストップを義務付けている。自拠点周辺道路における路上駐車を禁止している。	○	○	○
08 ..... ( )	サードパーティーロジスティクスの活用	輸配送業務は物流子会社に委託し一元管理の下、効率的な輸配送を行っている。	○	○	○
09 ..... ( )	共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進	長距離拠点間輸送でのモーダルシフト(鉄道・船舶)の拡大を推進している。	○	○	○
10 ..... ( )	ICTを活用した自動車排出温室効果ガスの削減	受付予約システムの活用による入場車両の分散化を実施し待機時間の短縮、削減を行っている。	○	○	○

### 《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02 ..... (01)	公共交通機関への転換の推進 公共交通機関利用促進のための情報提供	バスの時刻表を掲示している。			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>02 公共交通機関への転換の推進 ..... ( 02 ) 送迎バス等の運行</p>	<p>富士見工業団地工業会の共同運行バスの利用を推奨している。 (「人に優しい、環境に優しいバス」圧縮天然ガス燃料(CNG)を100%使用)</p>	○	○	○
<p>02 公共交通機関への転換の推進 ..... ( 03 ) 公共交通機関利用者への優遇策</p>	<p>上記、共同運行バスの利用料金は会社が負担している。</p>	○	○	○
<p>03 自転車への転換の推進 ..... ( 01 ) 自転車の安全利用の促進</p>	<p>埼玉県条例で定められている「賠償責任保険」の加入を自転車通勤許可条件としている。</p>	○	○	○
<p>03 自転車への転換の推進 ..... ( 02 ) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理</p>	<p>敷地境界の正門付近に大型駐輪場を設置している。</p>	○	○	○
<p>04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ..... ( 01 ) 目家用目動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し</p>	<p>マイカー通勤許可条件を設定しており、近隣居住者には許可していない。</p>	○	○	○
<p>04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ..... ( 04 ) テレワーク制度の導入</p>	<p>テレワーク制度は全社展開されているが、工場で制度を活用できる従業員は限定的である。</p>	○	○	○
<p>04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ..... ( 05 ) 啓発活動の実施</p>	<p>時より、健康保険組合より、啓蒙依頼がある。 (自転車やウォーキングにより健康を促進させるキャンペーンを年1回実施している)</p>	○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>05 エコドライブの推進 ----- ( 01 ) エコドライブの啓発</p>	<p>埼玉県条例に則り、場内でのアイドリングストップを掲示等により周知している。 また、エコドライブに特化していないが、(SDGs)特に環境との調和に関して、啓蒙している。</p>	○	○	○
<p>07 時差通勤の実施 ----- ( )</p>	<p>(朝・昼・夕・夜)と通勤帯が分散されている。</p>	○	○	○